

20年度の ごみ収集量 および資源化量 を公表します

問 クリーンセンター
728 5321

平成20年度に町で収集したごみの量は下図のとおりとなりました。

前年と比べると総量では0.8%の増となり、年間1世帯あたりに換算したごみの収集量は899kg、前年度比では2.2%減、住民1人あたりに換算すると335kgで、前年度比では1.2%減となっています。

クリーンセンターでは、収集したごみを衛生的に焼却、破砕処理を行い、引き続き施設の適正な運転管理に努めています。ごみの減量化を図り、快適な暮らしを維持するためには、みなさん一人ひとりの小さな積み重ねも大切です。

ごみは混ぜてしまうと、ただのごみとなってしまいますが、適正に分別をすることで資源物として取り扱うことができます。一人ひとりが意識して、ごみの減量化にぜひご協力ください。

混ぜれば「ごみ」 分ければ「資源」



古紙

プラスチック製
包装容器



ペットボトル



ビン
(色つき)

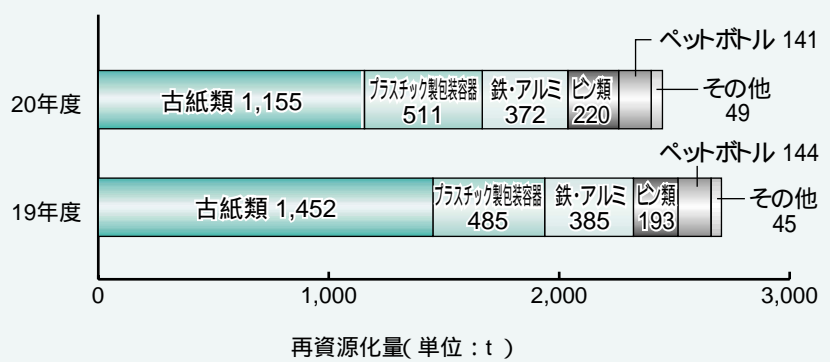


ビン
(透明)

町のごみ収集量



ごみの再資源化量



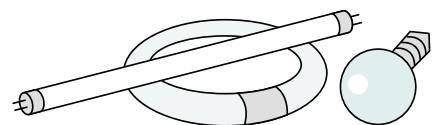
ルールを守って!

ごみの分け方・出し方

第7回 『蛍光管等』

シリーズでお伝えしている「ごみの分け方・出し方」。さて今回は、資源ごみのうち「蛍光管・水銀計・電球」についてお知らせします。

左記の点に特にご注意ください、ごみの分別にご協力ください。



《蛍光管・水銀計・電球》 割れないように!

蛍光管・電球および水銀計が割れないよう、購入したケースに入れるなどしてお出してください。

収集は5月、9月、11月、2月それぞれ1日ずつの年4回、収集日の朝8時までに決められた集積所に出してください。

カレンダーをご確認のうえ、きちんとルールを守って分別収集にご協力ください。資源ごみ全般を出すときの注意

それぞれの資源以外のものは混ぜないでください。資源以外のものが混ぜられていると、資源として再利用できなくなっています。

問 環境対策課廃棄物対策係 内 2252

はじめまして。
あすの日本をつくる
新しい経済調査です。

おたずねします
あなたのお店
会社のこと
事務所のこと

くわしくは
なるほど経済センサス 検索

調査対象は
すべての
企業
すべての
事業所
など

**平成21年経済センサス
基礎調査**

平成21年7月1日(水)です

経済センサスは全国すべての事業所・企業を対象とした調査です。
これにより、日本の経済活動の実態を明らかにします。
調査結果は、今後の政策の暮らしの改善に役立てられます。

総務省統計局 報道関係・市民向け
<http://www.stat.go.jp/data/e-census/2009/kouhou/index.htm>

狂犬病予防注射は もうお済みですか？

町では、4月に集合狂犬病予防注射を実施しましたが、まだ、お済みでない方は6月30日までに、かかりつけ、もしくは最寄りの動物病院で予防注射を受け環境対策課で所定の手続きを行ってください。

なお、この事業に協力いただいている、下記の一般社団法人上尾伊奈獣医師協会に所属する動物病院では、集合注射と同等の扱いで、狂犬病予防注射、犬の登録および注射済票の交付手続きを行うことができます。

犬の死亡や犬の所有者が変わったとき、飼い主の住所または、犬の所在地に変更があったときなどは、環境対策課へご連絡ください。

狂犬病って どんな病気？

狂犬病とはウイルス性の感染症で、犬だけでなく人はもちろん、猫、猿、馬などあらゆるほ乳動物に感染します。

この病気は発病した動物にかまれることで感染し、しばらくの潜伏期間ののちに発病します。戦後日本でも狂犬病が流行し、多くの人の命が奪われました。発病すれば全身ま痺、呼吸困難などを起こし100%死亡する大変恐ろしい病気です。

1950年には狂犬病予防法が施行され、狂犬病予防注射の接種、輸入犬の検疫、野犬の捕獲等を徹底した結果、1957年以降日本では狂犬病は発生していません。

しかし、世界のほとんどの国では狂犬病撲滅に成功しておらず、いまだに発生しています。交通機関が発達した現在では、他国から狂犬病が日本に侵入することも十分考えられます。

近年、私たちの国では不幸な事に2名の方々が狂犬病で亡くなりました。このため、狂犬病は決して過去の病気ではないことを認識し、狂犬病予防注射を徹底的に行うことが大変重要です。犬を飼われている方は、社会に対する責務として犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を必ず受けてください。

☎ 環境対策課内2251

動物病院	住所・電話	診療時間・休診日
加藤動物医院	伊奈町小室6030 ☎721-1638	午前 9:00~12:00 午後 14:00~18:00 休診日 金曜日
石井どうぶつ病院	上尾市中分5-230 ☎786-4368	午前 9:00~12:00 午後 15:00~19:00 日曜日 9:00~13:00 休診日 金曜日
井上動物病院	上尾市小泉377-97 ☎726-0090	午前 9:00~12:00 午後 16:00~20:00 日曜日 9:00~13:00 休診日 水曜日・祝日
かない動物病院	上尾市平塚2013-3 ☎771-8022	午前 9:00~12:00 午後 16:00~20:00 休診日 木曜日・祝日 日曜午後
かわぐち ペットクリニック	上尾市今泉264-2 ☎781-2257	午前 9:00~12:00 午後 16:00~19:00 休診日 水・日曜日・祝日 土曜午後
かんだ動物病院	上尾市上尾村956-5 ☎777-2555	午前 9:00~12:00 午後 15:00~19:00 日曜日 9:00~15:00 休診日 木曜日
動物病院くまごろう	上尾市柏座2-3-10 ☎771-6437	午前 9:00~12:00 午後 15:00~19:00 休診日 日曜日・祝日
藤倉獣医科医院	上尾市向山1-60-36 ☎781-5577	午前 9:00~12:00 午後 16:00~19:00 休診日 日曜日午後 祝日午後
政木どうぶつ病院	上尾市上町1-9-3 ☎771-0111	午前 9:00~12:00 午後 16:00~19:00 休診日 月曜日